

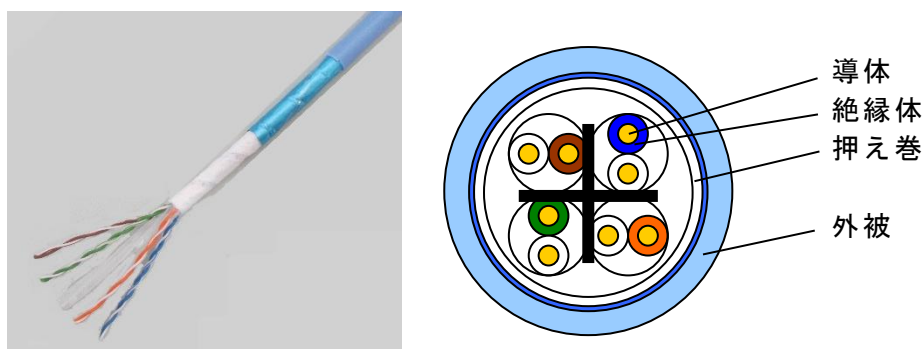
報道関係者各位

2024年2月21日
富士電線株式会社

ケーブルの柔軟性を向上

FLANTEC®ブランド 細径型 Cat. 6A 対応 TPCC® 6A (SD) を改良

富士電線株式会社（本社：神奈川県伊勢原市、代表取締役社長：兒玉喜直、以下「当社」）は、SWCCグループの高速LAN用ケーブルブランド『FLANTEC®（フランテック）』のラインナップとして、超高速の10Gbpsの伝送が可能であるCategory 6A（以下、Cat. 6A）規格に対応したU/UTP仕様細径タイプのLANケーブル「TPCC® 6A (SD) (10GigaSDコイル)」について、柔軟性（以下、可とう性）を改良し、施工が容易となった新仕様品を開発、2月より製造を開始しました。本製品の普及により、より快適なネット環境の構築に寄与してまいります。



可とう性を向上した「TPCC® 6A (SD) (10GigaSDコイル)」

※TPCCは富士電線株式会社の登録商標です。

■改良の背景

2019年12月に文部科学省が打ち出した「GIGAスクール構想」をきっかけに、教育機関以外のオフィスビルや商用ビルのネットワーク配線においても、10 Gbps伝送に対応したCat. 6Aの需要が増加しています。当社「TPCC® 6A (10Gigaコイル)」の需要も堅調に推移しておりますが、お客様からケーブルの可とう性向上に対する要望が多く寄せられており、2021年7月に改良品の製造販売を開始しています。このたび、細径型の「TPCC® 6A (SD) (10GigaSDコイル)」についても可とう性を改良しました。

■ 新仕様の特長

① ケーブルの可とう性向上

可とう性が低いと、ケーブルが硬く反発により施工しづらいという問題が生じますが、今回改良した「TPCC® 6A (SD) (10GigaSD コイル)」は、押え巻の材質を変更したことで、従来比約1.4倍の可とう性向上を実現し、施工時の作業効率向上に大きく貢献しています。

② ケーブル軽量化

可とう性の改良により、製品重量を従来比約1割軽量化でき、輸送時のCO₂排出量削減が期待できます。

	項目	従来品	改良品
ケーブル	サイズ×対数	26AWG×4P	26AWG×4P
	仕上外径 (約 mm)	5.7	5.7
	概算質量 (kg/km)	32	29

Cat. 6A 規格に対応したケーブルは、今後もネット環境の高速化に伴う市場拡大が見込まれています。当社はLANケーブルの新しいニーズに対応すべく、引き続き製品の研究・開発・改良に努めてまいります。

<参考>

- ・高速LAN用ケーブル新ブランド戦略導入について 『FLANTEC™』始動
https://www.swcc.co.jp/jpn/news/detail/2021/news_3712.html

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

～照会先～

富士電線株式会社 東京事務所 TEL：03-5217-0911

～報道機関お問い合わせ先～

SWCC株式会社 人事総務部 広報グループ
TEL：044-223-0530